# 修了生の活躍事例

## 異業種から、未経験でCADの世界へ

株式会社
市川スチールエンジニアリング
須合さん
［ ⇒ 前 職 ： 飲 食 業 ］
建築CAD施工科
令和７年　４月　入所
令和７年　10月　修了



**前**職では、飲食関係の仕事に約10年間携わり、接客や調理を担当していました。もともとパソコンを使うことが好きで、いつかパソコンに関わる仕事に挑戦してみたいという思いがありました。転職を考えた際にハローワークへ相談し、職業訓練を紹介されたことをきっかけに、CADを学ぶ道を選びました。

建築やCADについては、ほぼ未経験からのスタートでした。入所当初は、技能を身につけられるか、就職につなげられるかという不安もありましたが、周囲にも未経験から学び始める訓練生が多く、一緒に学べる環境が励みになりました。

## CADだけではない、実習で身につけた「図面を形にする力」

**初**めてCADの授業を受けたときは、「早く続きをやりたい」と思うほど楽しく感じました。訓練では、CADの基本操作や図面の見方を学びながら、少しずつ建築やものづくりへの理解を深めていきました。一方で、学んだのはパソコン上の作業だけではありません。木材加工では、のこぎりや丸のこなどの工具を初めて扱い、実際に材料を加工する経験を重ねました。これまで経験したことのない作業にも取り組み、「やってみると案外できる」「ものづくりは楽しい」と感じる場面が増えていきました。

## 訓練での経験を、現在の仕事と次の目標へ

**入**社後には、複雑な鉄骨部材を実際に製作する前に、溶接作業が可能かどうかを確認するための模型製作も担当しました。CAD上の図面を見ながら部品を準備し、実際の形に組み立てる仕事で、訓練中に経験した「図面を見て、実際の形にする」作業が実務でも活かされました。

まだ周囲に教えてもらいながら仕事を覚えている段階ですが、少しずつできる仕事を増やし、将来的には一つの物件を最初から最後まで任せられる人材になることを目指しています。

## 就職先企業での活躍

### 須合さんの業務

**鉄**骨に関する図面を確認しながら、必要な部品を拾い出し、H形鋼の加工資料やプレートの発注資料などをCADで作成しています。
訓練で学んだCADの基本操作は、現在使用している2次元CADにも応用できています。



### 採用者の声　生産管理部　畑山　様



ポリテクセンターでCADを学んでいたことに加え、面接での受け答えがしっかりしており、人柄の面でも好印象を持ちました。分からないことを確認しながら仕事を覚えようとする姿勢を評価しています。
将来的には一つの物件を最初から最後まで任せられる人材に成長してほしいと期待しています。

### 株式会社市川スチールエンジニアリング（能代市）

**建築・建設分野を支える鉄骨製作会社。**オフィスビルや物流倉庫、商業施設などの建築物に使用される鉄骨を製作しています。
秋田県内の各工場が連携し、CADによる加工資料の作成から、材料の切断・穴あけ、組立、溶接、塗装、検査、出荷まで、一連の製造工程を担っています。図面上の情報を実際の鉄骨製品へと形にし、建設現場へ届けています。
また、秋田工場は**大規模な建築物にも対応できるHグレード認定工場**です。



『この文書内の画像は生成AIにより作成しました。』